

**済生会横浜市東部病院では**  
**『レセプト及びDPCデータを用いた循環器疾患における**  
**医療の質に関する研究』**  
**を実施しています。**

研究の目的と意義	循環器疾患診療実態調査施設の中からDPC参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPCデータを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。
研究の方法	この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。
対象者	西暦2021年4月1日～2022年3月31日の間に、当院に入院された循環器疾患のすべての患者さんです。
研究期間	2021年6月16日～2030年3月31日
利用する試料/情報	収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらのICD-10コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。 さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。
利用する試料/情報の取得方法	診療で得られた情報を診療録から抽出します。
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	主任研究者：IT/Database 部会長 筒井 裕之 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科学) 分担研究者：IT/Database 部会メンバー 香坂 俊（慶應義塾大学医学部）、齋藤 綾（東邦大学医療センター佐倉病院） 齋藤 能彦（奈良県立医科大学）、坂田 泰史（大阪大学大学院医学系研究科） 的場 哲哉（九州大学病院）、三谷 義英（三重大学医学部附属病院） 宮本 恵宏（国立循環器病研究センター）、安田 聡（国立循環器病研究センター） ワザバ 小川 久雄（国立循環器病研究センター） 研究事務局：国立循環器病研究センター OIC循環器病統合情報センター 中井 陸運、住田 陽子 済生会横浜市東部病院は情報提供機関として参加します。 情報提供者：済生会横浜市東部病院 心臓血管センター センター長 伊藤 良明
試料/情報の院外提供	データ提供先機関：一般社団法人 日本循環器学会
結果公表	研究結果は個人が特定できない形式で学会等にて発表されます。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 心臓血管センター センター長 伊藤 良明
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 心臓血管センター センター長 伊藤 良明